

②ファン数の増加

	西濃運輸	遠州西濃	伊豆西濃	丸久運輸
目標	657,000件	2,580件	250件	2,560件
実績	集荷顧客:118,906件	集荷顧客:560件	集荷顧客:230件	集荷顧客:128件
	配達顧客:502,430件	配達顧客:1,963件		配達顧客:2,403件
目標達成率	94.5%	97.7%	92.0%	98.8%
現状 (状況及び、課題)	<ul style="list-style-type: none"> 新規継続額率75%と獲得荷主への粘着力が不足しているため、特積みを切り口に、ロジ・国際・貸切等粘着力を高める施策と引き続き継続新規獲得が必要である 	<ul style="list-style-type: none"> 配達顧客数が減少 目標値を達成するには新規集荷顧客数の目標値を上げる必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> 発送荷主の減少に大きな変動は無いが物量は減少 到着物量の減少、問屋の廃業も影響 	<ul style="list-style-type: none"> 発送物量及び配達物量が共に減少傾向にある
新たな取組み (課題解決策)	<ul style="list-style-type: none"> 事務所、SDを含めた店所全員参加による新規獲得増収キャンペーンの実施 粘着力を高めるため、プランナーを対象にスキルアップ、フォロー勉強会実施 荷主紹介システムを活用し、店所間での情報共有を行うことで、荷主紹介による確度を上げた新規渉外実施 	<ul style="list-style-type: none"> 到着貨物の物量低迷による配達顧客数減少分のマイナスを新規集荷顧客数の目標値にプラスして営業活動を行っていく必要がある→PLの営業専念化の重要性 CSIに営業ASST業務をつけ、既存荷主のケアを担当し、PLの新規営業時間を創出 天竜区山間部の配達を見直し、PLを配達業務から切り離し営業に専念 	<ul style="list-style-type: none"> お客様の当たり前を西濃運輸グループの取り扱い事例を交えながら案内し、価値の提供をする 	<ul style="list-style-type: none"> 同業他社が配車に苦勞をしている「関西発⇒中四国着」の貸切車両を有している協力会社とのO.P.P.連携を進めることで、収入の拡張を図る